

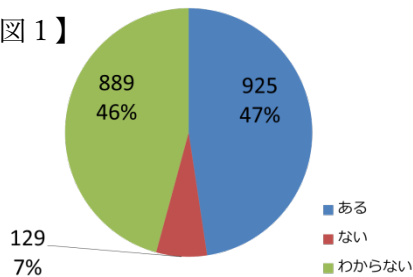
国・自治体の防災対策 約半数が「あるかどうか分からない」

「防災対策の認知度について：政策が届かないのはどこか」 飯田 高

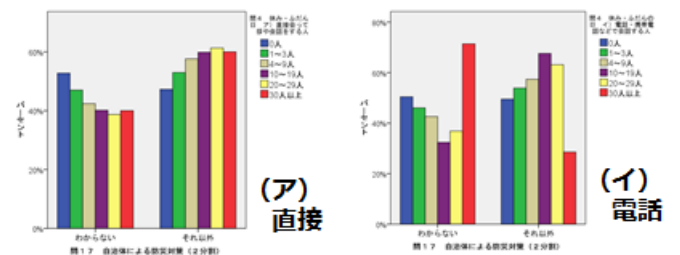
中間報告のポイント：

- ◆ 「国・都道府県・市区町村による防災対策はありますか」という問いに対し、約半数の人たちが「わからない」と回答
- ◆ 地震が心配される地域だけに絞ってもほぼ同様の傾向（【図1】）
- ◆ 年齢が低いほど「わからない」が多く（【図2】）、親戚や近隣の知り合いから情報を得ていない（または得られない）人ほど「わからない」が多い
- ◆ 連絡を取り合う人が多いほど「わからない」は減るが、SNS の場合は人数との相関はあまりない（【図3】）
- ◆ 「地域住民による防災対策」についても同じような傾向がみられる

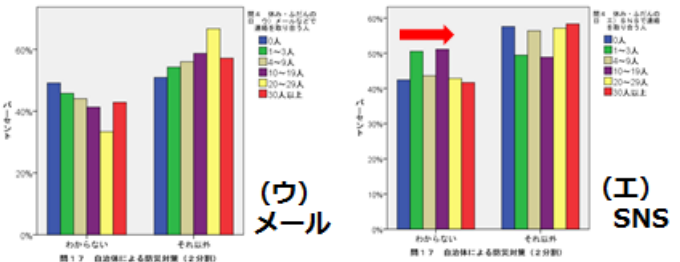
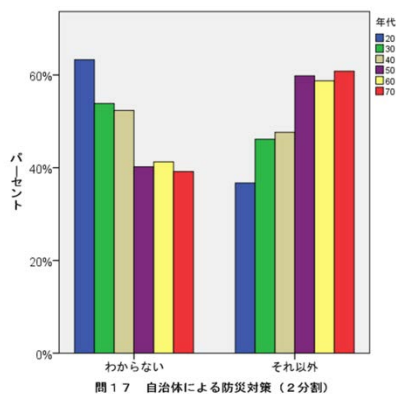
【図1】



【図3】



【図2】



ひとこと：

SNS を活用した防災対策についてさまざまな検討がなされていますが、それでもなお取り残される層が広く存在することには留意すべきだと思います。